

令和6年度
アビリンピック北海道大会
ワード・プロセッサ競技
和文課題
(練習公開用)

北海道

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 北海道支部

競技課題（円山公園）（制限時間60分）

以下の指示に従い、別紙（全2ページ）の文書を作成し、保存しなさい。

- ✓ 作成例（別紙）の↵印は、1行あけることを意味するものとする（↵印は入力しないこと）。
- ✓ 英数字はすべて全角で入力する。
- ✓ 画像は、「【和文】提供データ」フォルダーから挿入する。
- ✓ 指示したこと以外は、Wordの既定値を使用する。

文書の設定

1. 「【R6. 和文課題】入力用」ファイルを開き、指定のファイル名で保存すること。

- 保存場所は「作成課題保存」フォルダーとする。
- 保存ファイル名は「ゼッケン番号（全角） 円山公園」とする。
※ ゼッケン番号とファイル名の間には全角1文字分のスペースを入れる。

2. 用紙の設定をすること。

- 印刷面の余白は、上下左右それぞれ20mmとする。
- 1行の文字数は45文字、行数は40行とする。

3. ヘッダーの設定をすること。

- ヘッダーの右側に「ゼッケン番号（全角） 選手名（ひらがな）」を入力する。
※ ゼッケン番号と選手名の間には全角1文字分のスペースを入れる。
※ 選手名はひらがなで、姓と名は続けて入力する。

4. フッターの設定をすること。

- フッターの位置は用紙の端から15mmとする。
- フッターの現在の位置にページ番号（番号のみ）を設定する。
- 中央揃えにする。

5. ページ罫線を設定すること。

- 線の種類：一重線
- 線の太さ：4.5pt
- 色：青色系

6. 作成例（別紙）2ページ目の内容を、「1」で開いたファイルの続きから入力すること。

- 改行位置に気をつけて左詰めで入力する。
※ 書式の設定・編集内容については、以下の設問より確認する。

作成例（別紙） 1 ページ目の設定

1. 「札幌市民の憩いの場」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	MS ゴシック
フォントサイズ	1 2 p t
段落	中央揃え

2. 「自然を楽しむ円山公園」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG 創英角ポップ体
フォントのサイズ	3 6 p t
フォントの色	青色系
段落	中央揃え

3. 「公園の生き物たち」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG 創英角ポップ体
フォントのサイズ	1 4 p t
フォントの色	青色系

4. 「円山公園といえば～ここでこっそり紹介します。」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG 丸ゴシックM-PRO

5. 「注意」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	MS ゴシック
フォントの書式	囲み線、文字の拡大（150%）
段落	中央揃え

6. 「※公園内では植物の摘み取り・掘り取り、動物の捕獲はできません。」「※鳥や動物を保護するために、エサやりはやめてください。」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントの書式	下線
段落	インデントを増やす：7




7. 「♪円山公園の樹木」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG丸ゴシックM-PRO
フォントサイズ	12pt
フォントの色	薄い青色系
フォントの書式	太字

8. 「エゾヤマザクラ（バラ科）」、「エゾニワトコ（スイカズラ科）」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG丸ゴシックM-PRO
フォントの書式	太字

9. 1 ページ目の表に対し、以下の設定を行うこと。

ライラック	ニセアカシア	ヤマブドウ
札幌の木。 5月下旬から6月にかけて香りの良い花が咲きます。	6月中旬に公園内を甘い香りにする花が咲きます。	円山に住む動物達の秋のご馳走のひとつです。
		

区 分	設 定 内 容
線の種類	一重線
線の太さ	1pt
線の色	薄い青色系
※ 飾り枠（罫線）	2列目：横罫線を削除する（「罫線なし」にする） 4列目：横罫線を削除する（「罫線なし」にする）
塗りつぶし	1行目の1・3・5列目：薄い青色系
配置	1行目の1・3・5列目：中央揃え
フォント	1行目の1・3・5列目：HG丸ゴシックM-PRO 2行目の1・3・5列目：HG丸ゴシックM-PRO
フォントの色	1行目の1・3・5列目：「白、背景1」
フォントの書式	1行目の1・3・5列目：太字

10. 作成例（別紙）を参考に「【和文】提供データ」フォルダー内の画像を挿入すること。

※ 画像の配置場所については、作成例（別紙）を参考に調整する。（細かい差異は問わない）





No.	区 分	設 定 内 容
①	ファイル名	エゾリス.png
	文字列の折り返し	四角形

No.	区 分	設 定 内 容
②	ファイル名	カワセミ.png
	文字列の折り返し	前面

No.	区 分	設 定 内 容
③	ファイル名	エゾヤマザクラ.jpg
	文字列の折り返し	四角形
	図のスタイル	楕円、ぼかし

No.	区 分	設 定 内 容
④	ファイル名	※作成例の左から ライラック.jpg ニセアカシア.jpg ヤマブドウ.jpg
	文字列の折り返し	行内

作成例（別紙） 2 ページ目の設定**1. 2 ページ目の全ての表に対し、以下の設定を行うこと。**

アズマイチゲ	ヤブハビイチゴ	オオイタドリ
暗い曇りの日や雨の日は花が閉じます。	花は春に咲きますが、初夏の、赤いまんまるい実が可愛い。	草丈3mにもなる。花は小さくてクリーム色。
		

区 分	設 定 内 容
線の種類	一重線
線の太さ	1 p t
線の色	薄い青色系
※ 飾り枠（罫線）	2 列目：横罫線を削除する（「罫線なし」にする） 4 列目：横罫線を削除する（「罫線なし」にする）
塗りつぶし	1 行目の 1・3・5 列目：薄い青色系
配置	1 行目の 1・3・5 列目：中央揃え
フォント	1 行目の 1・3・5 列目：HG 丸ゴシック M-PRO 2 行目の 1・3・5 列目：HG 丸ゴシック M-PRO
フォントの色	1 行目の 1・3・5 列目：「白、背景 1」
フォントの書式	1 行目の 1・3・5 列目：太字

2. 「♪円山公園の草花」、「♪円山公園の野鳥」、「♪さっぽろ桜の名所」、「♪円山近辺の山について」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG 丸ゴシック M-PRO
フォントサイズ	1 2 p t
フォントの色	薄い青色系
フォントの書式	太字

3. 「円山公園のエトセトラ」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	HG 創英角ポップ体
フォントのサイズ	1 4 p t
フォントの色	青色系

4. 「公共交通機関でのアクセス」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	MS ゴシック
フォントのサイズ	12pt
フォントの色	青色系

5. 「・地下鉄東西線 『円山公園駅』下車 3番出口徒歩5分」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	MS ゴシック
段落	インデントを増やす：1

6. 「出展：円山公園パークセンター」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
段落	右揃え

7. 作成例（別紙）を参考に「【和文】提供データ」フォルダー内の画像を挿入すること。

※ 画像の配置場所については、作成例（別紙）を参考に調整する。（細かい差異は問わない）



No.	区 分	設 定 内 容
①	ファイル名	※作成例の左から アズマイチゲ. jpg ヘビイチゴ. jpg オオイタドリ. jpg
	文字列の折り返し	行内

No.	区 分	設 定 内 容
②	ファイル名	※作成例の左から シジュウカラ. jpg アカゲラ. jpg シマエナガ. jpg
	文字列の折り返し	行内

No.	区 分	設 定 内 容
③	ファイル名	メジロ. png
	文字列の折り返し	前面

文書全体の調整

1. 作成例（別紙）を参照し、改行位置や折り返し文字列の確認、表の罫線や画像の配置などを調整し、作成課題の見直しを行うこと。
2. 上書き保存をすること。

＜課題作成協力・出典＞

円山公園
円山公園パークセンター

<https://maruyamapark.jp/>

札幌市民の憩いの場
自然を楽しむ円山公園

公園の生き物たち

円山公園といえば「桜」が代表的ですが、広い敷地にはたくさんの種類の野草、古い大きな木などがひっそりと、どっしりと生きています。

また、可愛らしいリスや小鳥、注意して見ないと気づかないようないろいろな虫たちも住んでいます。

そんな生きものたちを、ここでこっそり紹介します。

注意

※公園内では植物の摘み取り・掘り取り、動物の捕獲はできません。

※鳥や動物を保護するために、エサやりはやめてください。

♪円山公園の樹木

エゾヤマザクラ（バラ科）

道内の桜の名所といえば、函館ではほとんどがソメイヨシノ、松前ではサトザクラが主体となっていますが、それ以外の地域ではエゾヤマザクラが主体となっています。

本名はオオヤマザクラですが、道内ではエゾヤマザクラの方が通りがよく、本州中北部より北では山野でごく普通に見られるサクラです。

エゾニワトコ（スイカズラ科）

材が柔らかく真っ白な木は、昔から薄く削って木幣を作ったようですが、アイヌの世界でもこの木を削ってイナウ（木幣）を作っていました。

ライラック		ニセアカシア		ヤマブドウ
札幌の木。 5月下旬から6月にかけて香りの良い花が咲きます。		6月中旬に公園内を甘い香りにする花が咲きます。		円山に住む動物達の秋のご馳走のひとつです。

札幌市民の憩いの場

自然を楽しむ円山公園

◀

公園の生き物たち



円山公園といえば「桜」が代表的ですが、広い敷地にはたくさんの種類の野草、古い大きな木などがひっそりと、どっしりと生きています。

また、可愛らしいリスや小鳥、注意して見ないと気づかないようないろいろな虫たちも住んでいます。

そんな生きものたちを、ここでこっそり紹介します。

◀

注意

※公園内では植物の摘み取り・掘り取り、動物の捕獲はできません。

※鳥や動物を保護するために、エサやりはやめてください。



◀

♪円山公園の樹木

エゾヤマザクラ（バラ科）

道内の桜の名所といえば、函館ではほとんどがソメイヨシノ、松前ではサトザクラが主体となっていますが、それ以外の地域ではエゾヤマザクラが主体となっています。

本名はオオヤマザクラですが、道内ではエゾヤマザクラの方が通りがよく、本州中北部より北では山野でごく普通に見られるサクラです。



◀

エゾニワトコ（スイカズラ科）

材が柔らかく真っ白な木は、昔から薄く削って木幣を作ったようですが、アイヌの世界でもこの木を削ってイナウ（木幣）を作っていました。

◀

ライラック

札幌の木。

5月下旬から6月にかけて香りの良い花が咲きます。



ニセアカシア

6月中旬に公園内を甘い香りにする花が咲きます。



ヤマブドウ

円山に住む動物達の秋のご馳走のひとつです。



◀

♪円山公園の草花

アズマイチゲ

暗い曇りの日や雨の日は花が閉じます。



ヤブヘビイチゴ

花は春に咲きますが、初夏の、赤いまんまるい実が可愛い。



オオイトドリ

草丈3mにもなる。
花は小さくてクリーム色。



♪円山公園の野鳥

シジュウカラ (★★★)

全長：15cm
見られる季節：春夏秋冬
出会い度数：いつもいる



アカゲラ (★★☆)

全長：24cm
見られる季節：春夏秋冬
出会い度数：時々見られる



シマエナガ (★★☆)

全長：14cm
見られる季節：冬
出会い度数：めずらしい



円山公園のエトセトラ

♪さっぽろ桜の名所

円山のふもとに広がる約70haの広大な円山公園は、都心から西に3kmの場所にありながら、自然の息吹に満ちあふれています。北海道神宮に隣接し、動物園、総合グラウンド、野球場などのスポーツ施設や遊水路、自由広場などもあって、市民の憩いの場となっています。また、お花見の名所にもなっています。

♪円山近辺の山について

現在私たちは、ごく当然のように『円山』（標高225m）と呼んでいますが、この山の本来の名前は「モイワ」だったことはほとんど知られていません。モイワとは、アイヌ語で「小さな山」という意味を持っています。町から望むその山容は、まさにモイワそのものなのでしょう。

公共交通機関でのアクセス

・地下鉄東西線 『円山公園駅』下車 3番出口徒歩5分



出展：円山公園パークセンター

令和6年度
アビリンピック北海道大会
ワード・プロセッサ競技
英 文 課 題
(練習公開用)

北 海 道

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 北海道支部

競技課題（AKARENGA）（制限時間60分）

以下の指示に従い、別紙（全2ページ）の文書を作成し、保存しなさい。

- ✓ 作成例（別紙）の↵印は、1行あけることを意味するものとする（↵印は入力しないこと）。
- ✓ 英数字と記号およびスペースは、半角で入力する。
- ✓ 画像は、「【英文】提供データ」フォルダーから挿入する。
- ✓ 指示したこと以外は、Wordの既定値を使用する。

文書の設定

1. 「【R6. 英文課題】入力用」ファイルを開き、指定のファイル名で保存すること。

- 保存場所は「作成課題保存」フォルダーとする。
- 保存ファイル名は「ゼッケン番号（全角） 赤れんが庁舎」とする。
※ ゼッケン番号とファイル名の間には全角1文字分のスペースを入れる。

2. 用紙の設定をすること。

- 印刷面の余白は、上下左右それぞれ25mmとする。

3. ヘッダーの設定をすること。

- ヘッダーの右側に「ゼッケン番号（全角） 選手名（ひらがな）」を入力する。
※ ゼッケン番号と選手名の間には全角1文字分のスペースを入れる。
※ 選手名はひらがなで、姓と名は続けて入力する。

4. フッターの設定をすること。

- フッターの位置は用紙の端から15mmにする。
- フッターの現在の位置にページ番号（番号のみ）を設定する。
- 中央揃えにする。

5. ページ罫線を設定すること。

- 線の種類：一重線
- 線の太さ：4.5pt
- 色：青色系

6. 作成例（別紙）2ページ目の内容を、「1」で開いたファイルの続きから入力すること。

- 単語と単語の間には、半角スペースを入力する。
- 「,」（カンマ）「.」（ピリオド）の後ろには、半角スペースを入力する。
※ 書式の設定・編集内容については、以下の設問より確認する。

作成例（別紙） 1 ページ目の設定

1. 「The Former Hokkaido Government Office Building」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントの色	青色系
段落	中央揃え

2. 「AKARENGA」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォント	Arial Black
フォントのサイズ	3 6 p t
フォントの色	青色系
段落	中央揃え

3. 「The symbol of Hokkaido」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントのサイズ	1 6 p t
フォントの書式	太字、下線

作成例（別紙） 2 ページ目の設定

1. 「Highlights」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントのサイズ	1 6 p t
フォントの書式	太字、下線

2. 2 ページ目の全ての表に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
線の種類	一重線
線の太さ	0. 5 p t
線の色	青色系
塗りつぶし	1 行目：青色系
フォントのサイズ	1 行目：1 4 p t
フォントの色	1 行目：「白、背景1」
フォントの書式	1 行目：太字

3. 「引用元：北海道ホームページ「赤れんが庁舎の紹介ページ（総務部総務課）」」、「URL: <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sk/72039.html>」に対し、以下の設定を行うこと。

※ 「引用元：～（総務部総務課）」における記号および括弧は、全角で入力する。

区 分	設 定 内 容
フォントの色	青色系
段落	右揃え

4. 「北海道ホームページ「赤れんが庁舎の紹介ページ（総務部総務課）」」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントの書式	太字

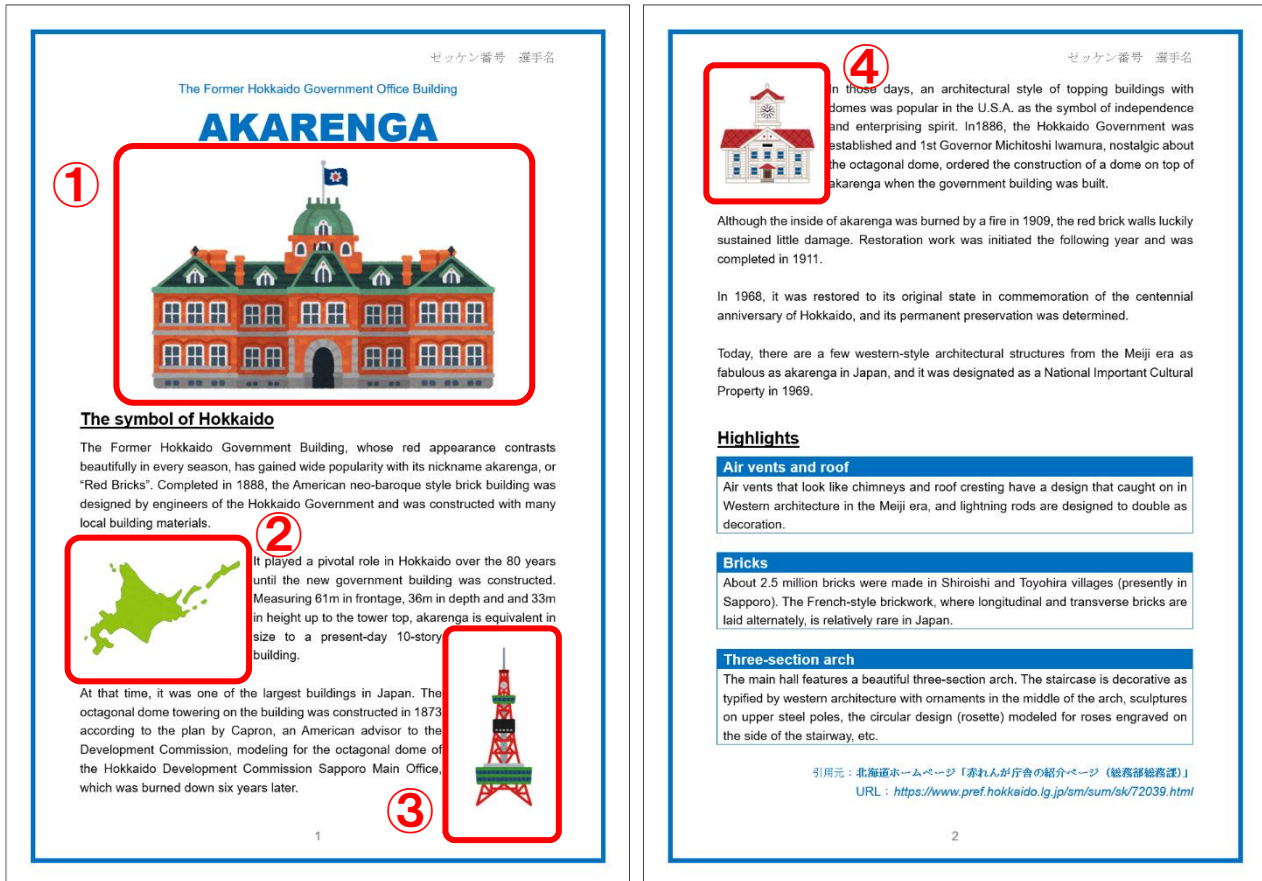
5. 「<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sk/72039.html>」に対し、以下の設定を行うこと。

区 分	設 定 内 容
フォントの書式	斜体

画像の設定

1. 作成例（別紙）を参考に「【英文】提供データ」フォルダー内の画像を挿入すること。

- 画像の配置場所については、作成例（別紙）を参考に調整する。（細かい差異は問わない）



①

区 分	設 定 内 容
ファイル名	赤れんが. png
文字列の折り返し	前面

②

区 分	設 定 内 容
ファイル名	北海道. png
文字列の折り返し	四角形

③

区 分	設 定 内 容
ファイル名	テレビ塔. png
文字列の折り返し	四角形

④

区 分	設 定 内 容
ファイル名	時計台.png
文字列の折り返し	四角形

文書全体の調整

1. 作成例（別紙）を参照し、改行位置や折り返し文字列の確認、表の罫線や画像の配置などを調整し、作成課題の見直しを行うこと。
2. 上書き保存をすること。

＜課題作成協力・出典＞

北海道総務部総務課

「赤れんが庁舎の紹介ページ」

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sk/72039.html>

The Former Hokkaido Government Office Building AKARENGA

The symbol of Hokkaido

The Former Hokkaido Government Building, whose red appearance contrasts beautifully in every season, has gained wide popularity with its nickname akarenga, or “Red Bricks”. Completed in 1888, the American neo-baroque style brick building was designed by engineers of the Hokkaido Government and was constructed with many local building materials.

It played a pivotal role in Hokkaido over the 80 years until the new government building was constructed. Measuring 61m in frontage, 36m in depth and 33m in height up to the tower top, akarenga is equivalent in size to a present-day 10-story building.

At that time, it was one of the largest buildings in Japan. The octagonal dome towering on the building was constructed in 1873 according to the plan by Capron, an American advisor to the Development Commission, modeling for the octagonal dome of the Hokkaido Development Commission Sapporo Main Office, which was burned down six years later.

In those days, an architectural style of topping buildings with domes was popular in the U.S.A. as the symbol of independence and enterprising spirit. In 1886, the Hokkaido Government was established and 1st Governor Michitoshi Iwamura,

nostalgic about the octagonal dome, ordered the construction of a dome on top of akarenga when the government building was built.

The Former Hokkaido Government Office Building

AKARENGA



The symbol of Hokkaido

The Former Hokkaido Government Building, whose red appearance contrasts beautifully in every season, has gained wide popularity with its nickname akarenga, or “Red Bricks”. Completed in 1888, the American neo-baroque style brick building was designed by engineers of the Hokkaido Government and was constructed with many local building materials.

↓



It played a pivotal role in Hokkaido over the 80 years until the new government building was constructed. Measuring 61m in frontage, 36m in depth and 33m in height up to the tower top, akarenga is equivalent in size to a present-day 10-story building.

↓

At that time, it was one of the largest buildings in Japan. The octagonal dome towering on the building was constructed in 1873 according to the plan by Capron, an American advisor to the Development Commission, modeling for the octagonal dome of the Hokkaido Development Commission Sapporo Main Office, which was burned down six years later.

↓





In those days, an architectural style of topping buildings with domes was popular in the U.S.A. as the symbol of independence and enterprising spirit. In 1886, the Hokkaido Government was established and 1st Governor Michitoshi Iwamura, nostalgic about the octagonal dome, ordered the construction of a dome on top of akarenga when the government building was built.

↓

Although the inside of akarenga was burned by a fire in 1909, the red brick walls luckily sustained little damage. Restoration work was initiated the following year and was completed in 1911.

↓

In 1968, it was restored to its original state in commemoration of the centennial anniversary of Hokkaido, and its permanent preservation was determined.

↓

Today, there are a few western-style architectural structures from the Meiji era as fabulous as akarenga in Japan, and it was designated as a National Important Cultural Property in 1969.

↓

Highlights

Air vents and roof

Air vents that look like chimneys and roof cresting have a design that caught on in Western architecture in the Meiji era, and lightning rods are designed to double as decoration.

↓

Bricks

About 2.5 million bricks were made in Shiroishi and Toyohira villages (presently in Sapporo). The French-style brickwork, where longitudinal and transverse bricks are laid alternately, is relatively rare in Japan.

↓

Three-section arch

The main hall features a beautiful three-section arch. The staircase is decorative as typified by western architecture with ornaments in the middle of the arch, sculptures on upper steel poles, the circular design (rosette) modeled for roses engraved on the side of the stairway, etc.

↓

引用元：北海道ホームページ「赤れんが庁舎の紹介ページ（総務部総務課）」

URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sk/72039.html>